

2026

5

No.259

# 商事法務

<https://www.shojihomu.co.jp/>

## 出版案内

- ◎ご注文は、全国の書店・生協・ネット書店をご利用ください。
- ◎当社に直接ご注文いただく場合は、Webサイトの各書籍紹介ページからお願いいたします。

書籍の  
ご注文  
について



Webサイト



X

公式  
Webサイト



株式会社 商事法務

〒103-0027 東京都中央区日本橋3-6-2 日本橋フロント3階

TEL: 03-6262-6756 FAX: 03-6262-6804

E-mail: [order@shojihomu.co.jp](mailto:order@shojihomu.co.jp)

# 取締役会事務局

## 取締役会の現場の声

【著】 富永 誠一 (日本コーポレート・ガバナンス・ネットワーク 執行役員 リサーチフェロー)

2026年のCGコード改訂では「取締役会事務局の機能強化」が取り上げられる。本書は本改訂に先立ち、かねてより「経営者・独立社外取締役・取締役会事務局による三位一体のガバナンス改革」を主張してきた著者が、各社に実施したアンケート結果をもとに「取締役会の現場の声」をまとめたものであり、改訂後の実務に有益な考え方を提供する。

A5判並製／440頁／4,620円(税込) ISBN978-4-7857-3248-6

# アドバンス 金融商品取引法〔第4版〕

【編】 長島・大野・常松法律事務所

公開買付制度・大量保有報告制度、業者規制、発行開示、継続開示規制、インサイダー取引規制の改正等に対応。2026年3月31日現在の政府令・ガイドライン・裁判例を幅広く網羅し、法改正以外の重要な実務の変化を捉えた。実務家待望、6年半ぶりの改訂版。

A5判上製／1524頁／14,300円(税込) ISBN978-4-7857-3250-9

# 訴訟・調停と日本法の特徴 (仮)

【編】 公益財団法人 民事紛争処理研究基金

江戸期から今日に至るまでの民法と手続法の進展について、比較法的視点を織り込みながら社会経済の変化に即して具体的に素描し、そこにひそむさまざまな問題を解明する。日本と日本法の特徴とはどこにあるのか? 旧きを訪ねながら今日の実務を評価し、今後を展望する書。

A5判並製／300頁／予価:3,300円(税込) ISBN978-4-7857-3231-8

# 新・宇宙法

## AI時代の倫理・法制度・ガバナンス

【著】 ウゴ・パガロ(トリノ大学教授) 【訳】 新保 史生(慶應義塾大学教授)・畠山 記美江(慶應義塾大学特任講師)

【監修】 小塚 莊一郎(学習院大学教授)

人間にとって新たな支配領域である宇宙空間において、AIやスマートロボットなどの自律システムが用いられる時代を前提に、その倫理的・法的・社会的課題を明らかにする。既存の国際宇宙法の限界を超えた、サイバーセキュリティや環境法、データガバナンスを含む新たな宇宙法の必要性を論じる。

A5判並製／332頁／4,400円(税込) ISBN978-4-7857-3247-9

©Ugo Pagallo, 2024

# 刑法総論判例インデックス〔第3版〕

【編著】井田 良・城下 裕二

見開き2頁で重要判例の事実関係・法的争点を整理し、ビジュアル化した好評書の第3版。入門から知識の整理・深化まで、多くの学習者のニーズに応える。解説を全面的に見直し、第2版刊行後の重要判例を追加した決定版。

A5判並製／350頁／予価：4,620円(税込) ISBN未定

別冊商事法務

## No.485 東証プライムの役員報酬設計 2025年開示情報版

【著】澁谷 展由 (琴平総合法律事務所 弁護士・公認不正検査士)

2025年の開示情報をもとに、日本の最上位市場に位置する会社の役員報酬制度の傾向にどのような変化が生じたかを分析する。報酬額、業績連動報酬、株式報酬といった役員報酬の設計・開示や報酬委員会運営実務に携わる担当者必携の書。

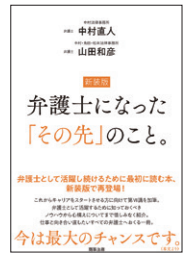
B5判並製／280頁／予価：6,270円(税込) ISBN978-4-7857-5319-1

## 新装版 弁護士になった「その先」のこと。

【著】中村 直人 (中村法律事務所 弁護士)・山田 和彦 (中村・角田・松本法律事務所 弁護士)

若手弁護士のための所内研修をわかりやすい話し言葉そのままに書籍化。新装版では、これからキャリアをスタートさせる方に向けて第Ⅶ講を加筆し、弁護士として活躍するために知っておくべきノウハウから心構えについて惜しみなく紹介。仕事と向き合い直したいすべての弁護士へおくる一冊。

四六判並製／212頁／2,200円(税込) ISBN978-4-7857-3245-5



## 逐条解説 公開買付制度

【著】谷口 達哉 (TMI総合法律事務所 弁護士)

令和6年金融商品取引法改正において見直しが行われた公開買付制度について、金融庁で企画立案および監督の業務を担当した著者が関連条文について逐条解説を行う。立案担当者が公開買付制度の各条項の趣旨を整理するとともに、その解釈を網羅的に論じた、実務家必携の1冊。

A5判並製／392頁／4,950円(税込) ISBN978-4-7857-3244-8

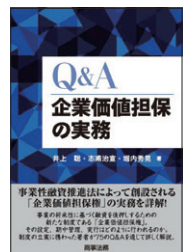


## Q&A 企業価値担保権の実務

【著】井上 聡 (長島・大野・常松法律事務所 弁護士)・志甫 治宣 (三宅・今井・池田法律事務所 弁護士)・堀内 秀晃 (株式会社ゴードン・ブラザーズ・ジャパン代表取締役社長)

事業の将来性に基づく融資を後押しするために創設された「企業価値担保権」。その融資審査、設定、期中管理、実行はどのように行われるのか。制度の立案に携わった著者がQ&A方式で詳しく解説する。2026年5月の施行に向けて、金融機関の担当者および事業再生に携わる実務家必携の1冊!

A5判並製／460頁／4,950円(税込) ISBN978-4-7857-3228-8



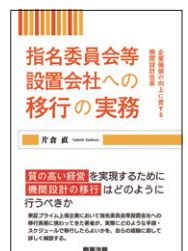
## 指名委員会等設置会社への移行の実務

企業価値の向上に資する機関設計改革

【著】片倉 直 (元・横河電機株式会社取締役会室長／社長室長)

監査役会設置会社から指名委員会等設置会社へ移行した上場企業において実務担当者を務めた著者が、自身の経験に基づいてどのような手順やスケジュールで移行したらよいのかを詳細に解説。企業価値やガバナンスのレベルを決定する、実際の設計・運営体制を論じた1冊!

A5判並製／200頁／2,860円(税込) ISBN978-4-7857-3222-6



# システム開発紛争

実務に基づく裁判例の検討とその対策

【著】 上山 浩 (日比谷パーク法律事務所 弁護士)・正司 佳樹(同)・中川 直政(同)

システム開発は当初の目的を達成できないことも多く、訴訟リスクをも直視する必要がある。本書は法実務とシステム開発に関して豊富な経験をもつ執筆陣が裁判例を解析し、ベンダー側とユーザー側の責任判断の実態を解き明かしたうえで、適切な解決の指針を示す。紛争予防も見据えた関係者必携の書。

A5判並製/268頁/4,400円(税込) ISBN978-4-7857-3240-0



# 医療AI法務ハンドブック

日米欧の規制を理解する

【編著】 野呂 悠登 (TMI総合法律事務所 弁護士)・藤巻 伍(同)

【著】 岡辺 公志(同)・森田 祐行(同)・坂下 美沙(同)・溝端 俊介(同)

ヘルスケア業界におけるAIの活用は、もはや選択肢ではなく必然。日本、米国、欧州それぞれのAI/ヘルスケア/データ関連規制を解説。医療AIビジネスのリスクと向き合い、実務に即した対応と事業構築に役立つ、AIを用いた事業を行う全ての企業にとって不可欠な一冊。

A5判並製/384頁/4,950円(税込) ISBN978-4-7857-3242-4



# サイバー保険の理論的基礎とその展開

【著】 王 学士 (大東文化大学法学部准教授)

深刻なサイバーリスクに対応すべく保険の重要性が増大している今、サイバーリスク分野で先行する欧米法を素材に課題を整理し、サイバー保険の機能的位置付けを確認しつつ制度論にアプローチした本格的な研究書。

A5判上製/352頁/5,500円(税込) ISBN978-4-7857-3232-5

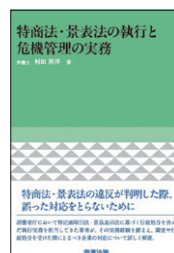


# 特商法・景表法の執行と危機管理の実務

【著】 村田 昇洋 (森・濱田松本法律事務所外国法共同事業 弁護士)

消費者庁において特定商取引法・景品表示法に基づく行政処分を含んだ執行実務を担当してきた著者が、その実務経験を踏まえ、調査や行政処分を受けた際にとるべき企業の対応について詳しく解説。有事になる前に想定すべきコンテンジェンシープラン(緊急時対応計画)を策定するための1冊。

A5判並製/260頁/3,520円(税込) ISBN978-4-7857-3203-5



# 事例で学ぶ 米国民事訴訟制度

【著】塚本 宏達（長島・大野・常松法律事務所 弁護士）・秋山 恵里（同）

米国民事訴訟における訴え提起前の和解交渉から判決を得るまでの各段階について、実務的な観点も含め、わかりやすく解説。訴訟可能性が顕在化した段階で問題となること多い項目についても、解説とともに契約条項例を掲載し、訴訟リスクに備えた平時の対応にも有益な1冊。

A5判並製／368頁／5,280円（税込） ISBN978-4-7857-3241-7



# 仲裁とADR（第21号）

【編】仲裁ADR法学会

2025年7月に行われた仲裁ADR法学会第21回大会のシンポジウム「仲裁法の新たな展開」の内容や当日の個別報告を収録。研究者による論稿やADR機関による実態報告なども収録。

B5判並製／148頁／3,520円（税込） ISBN978-4-7857-3246-2



## BUSINESS LAW SCHOOL

ビジネス・ロー・スクール

会場セミナー  
Webセミナー

### PICK UP

- 法務管理職のためのリスクマネジメント力養成講座 [2026年]  
～法務重点領域におけるリスク対応力を集中的に身に付ける～

### 初任者向け

- 法務・審査担当者が知っておきたい企業会計・税務の基本ポイント  
～企業の「取引」行為を中心に～
- 契約実務から民法を学ぶ  
～近時の電子契約等リーガルテックも踏まえた民法の体系的思考プロセスを養成～
- 初心者のための企業法務入門～ケーススタディを通じて法律実務を疑似体験～
- 〔重点集中講義〕総務担当者のための法律知識と法律技術
- 法務・総務・審査・経理等の新任担当者のためのビジネス法務の基礎知識

### 企業法務

- ベーシック景品表示法
- スピードチェック環境法～事例でつかむ事業会社担当者の実務対応～
- 情報システムの開発に関する法律問題～近時の裁判例を参考に～
- 場面で学ぶ 民事訴訟実務の基礎知識

上記を含め、多数のセミナーを随時開設しています。配信期間中は繰り返し視聴可能。詳細・お申込みはHPよりご確認ください。 [https://www.shojihomu.co.jp/seminar/index?state=seminar\\_reception](https://www.shojihomu.co.jp/seminar/index?state=seminar_reception)

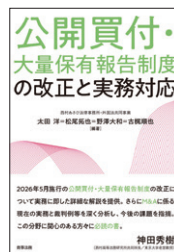


# 公開買付・大量保有報告制度の改正と実務対応

【編著】太田 洋・松尾 拓也・野澤 大和・古梶 順也

令和6年金融商品取引法等の改正を踏まえ、公開買付制度・大量保有報告制度の改正内容、企業買収行動指針公表後の実務上の留意点について、条文に則して詳しく解説。

A5判並製／640頁／6,930円(税込) ISBN978-4-7857-3238-7 2026年3月刊



# 金融商品取引法〔第8版〕

【著】松尾 直彦

公開買付制度・大量保有報告制度の改正、サステナビリティ開示の導入など、最新の法改正と関連ガイドライン、金融庁方針ほか、裁判例や実務上の論点を盛り込んだ待望の最新版。

A5判上製／952頁／8,580円(税込) ISBN978-4-7857-3206-6 2026年3月刊



# リース契約書の法律実務

【編】那須・本間法律事務所

標準的なリース契約書の各条項を出発点として、その趣旨、関連する法律、裁判例・学説、実務上の注意点等を網羅的に解説。ビジネスに即役立つ知識と考え方を得ることができる。

A5判並製／312頁／3,850円(税込) ISBN978-4-7857-3224-0 2026年3月刊



# 契約書一般条項のポイント

ドラフトに効く、レビューに生きる

【著】太田 大三

契約書の一般条項について、条項例を比較しながら実務の目線で読み解き、判例・実務を踏まえて意義や効力、定め方の勘所をわかりやすく解説。NBL連載を加筆・アップデートして再構成。

A5判並製／280頁／3,300円(税込) ISBN978-4-7857-3230-1 2026年3月刊



# 中小会社の株主総会

その法と実務

【編】森本 滋・弁護士法人中央総合法律事務所

同族会社等の中小の非公開会社や、将来的に上場を目指すベンチャー企業・スタートアップ企業を対象に、現実的なグッド・プラクティスを提示する。

A5判並製／528頁／5,500円(税込) ISBN978-4-7857-3227-1 2026年3月刊



# 会社法 実務問答集VIII

【編】大阪株式懇談会

【著】前田 雅弘・北村 雅史

シリーズ最新刊。株主総会に関する全般的事項、機関設計や役員報酬のあり方、ガバナンス体制の強化等についての法的諸問題を、理論的・実務的見地より検討する。

A5判並製／324頁／4,950円(税込) ISBN978-4-7857-3226-4 2026年3月刊



## NBL



### ▶ No. 1311(2026. 4. 1号)

**[特集]** はじめて出会う法務のしごと——法務部門へようこそ  
稲村 誠/小西 絢子/鈴木 卓/進士 英寛/伊東 美加/村上 玄純  
/瀬谷 絢子/出口 洋一郎/岡本 力/谷口 洗介/関口 彰正ほか

**[論説]** 企業価値担保権をめぐる諸問題(上)  
水谷 登美男(金融庁監督局総務課事業性融資推進室長)ほか

**[新連載]** ストーリー&ケースでわかる英文契約入門  
辻野 篤郎(弁護士)

### ▶ No. 1312(2026. 4. 15号)

**[新連載]** AI時代の法務の基礎  
松尾 剛行(弁護士)/[コメント]竹井 大輔(株式会社タムラ製作所 コーポレートガバナンス推進本部 法務・コンプライアンス室統括マネージャー/弁護士)

**[新連載]** [鼎談] 譲渡担保法に関する実務上の論点  
道垣内 弘人(専修大学教授)/粟田口 太郎(弁護士)/笹井 朋昭(法務省民事局民事法制管理官)

**[新連載]** 英語版VLFモデル・スタートアップ投資契約  
ニコラス・アゲイト/相澤 聡/[監修]宍戸 善一(武蔵野大学教授・一橋大学名誉教授)

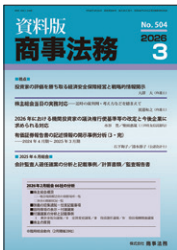
B5判/毎月1日・15日(月2回)発行

定期購読料:【年間】33,880円(税・送料込)  
【半年】17,600円(税・送料込)

データベース付き購読料:【年間】54,230円(税込)  
【半年】27,720円(税込)

※12冊分を収納する専用バインダー(有料)もあります。

## 株主総会・開示書類の事例と分析 資料版 商事法務



### ▶ No. 504(2026年3月号)

**[巻頭言]** 投資家の評価を勝ち取る経済安全保障経営と戦略的情報開示/大澤 大(弁護士)

**[主要記事]** 株主総会当日の実務対応——近時の裁判例・考え方などを踏まえて/渡邊 和之(弁護士)

2026年における機関投資家の議決権行使基準等の改定と今後企業に求められる対応/水谷 豊/柴田 恵哉(三井住友信託銀行)

有価証券報告書の記述情報の開示事例分析(3・完)——2024年4月期～2025年3月期/石下 絢子/清水 恭子(公認会計士)

**[2025年6月総会]** 会計監査人選任議案の分析と記載事例  
計算書類  
監査報告書

**[2月総会分析]** 株主総会概況 狭義の招集通知・任意記載事項 目的事項の表示・付議議案 付議議案の分析と記載事例 株主の質問

B5判/毎月25日(月刊)発行

定期購読料:【年間】47,800円(税・送料込)  
※1冊売りはできません

データベース使用料:【年間】23,760円(税込)

※データベースは、定期購読料に加えてのご契約となります。

定期購読  
について

NBL(エヌ・ビー・エル)、資料版商事法務は、弊社にお申し込みいただく直接購読制となります。  
ご注文・お問い合わせは、商事法務 カスタマー業務部までお願いいたします。  
TEL: 03-6262-6758 FAX: 03-6262-6804  
<https://www.shojihomu.co.jp/>

